

救急救助統計

1. 救急概況

愛南町における令和2年中の救急出場件数は1,052件(前年1,093件)、人員998人(前年1,036人)で前年と比較すると出場件数は41件、搬送人員は38人の減少。昨年まで増加傾向だった出場件数、搬送人員はともに減少となっています。この理由として、新型コロナウイルス感染拡大防止による不要不急の外出を控えた事も理由の一つだと思われます。搬送年齢の内訳として高齢者の搬送人員は796人、その割合は82.9%で救急搬送の大半を占めています。

管外への搬送件数は209件(前年243件)で前年よりも34件減少していますが、依然として搬送の2割を占めています。

現場到着平均時間は9.5分(前年9.5分)で前年同様。また、病院収容平均所要時間についても42.5分(前年42.5分)とこちらも昨年同様となっております。

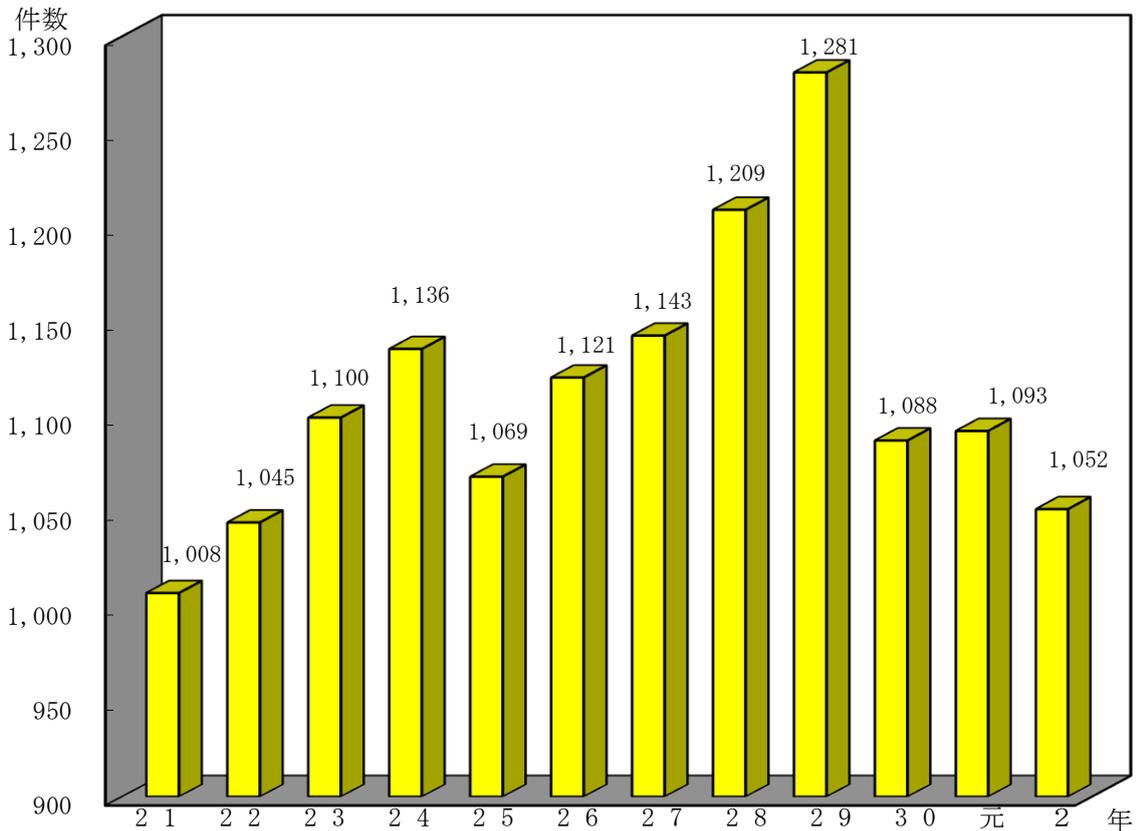
事故種別	令和2年中		令和元年中		対前年増減数	
	出場件数	搬送人員	出場件数	搬送人員	出場件数	搬送人員
急病	650	611	701	655	-51	-44
交通事故	30	29	38	42	-8	-13
一般負傷	201	190	153	146	48	44
加害	1	2	2	1	-1	1
労働災害	10	10	14	14	-4	-4
自損行為	8	5	3	1	5	4
運動競技	2	2	5	5	-3	-3
火災						
水難	1	1	1	1		
自然災害			1	1	-1	-1
その他	149	148	175	170	-26	-22
計	1,052	998	1,093	1,036	-41	-38

2. 地区別救急出場件数

(平成2年1月1日～令和2年12月31日)

地区別 種別	内海地区	御荘地区	城辺地区	一本松地区	西海地区	その他	計
急病	32	207	238	90	83		650
交通	2	12	9	7			30
一般負傷	13	56	85	26	21		201
その他		16	140	11	4		171
計	47	291	472	134	108		1,052
割合	4.5%	27.7%	44.9%	12.7%	10.3%	0.0%	100.0%

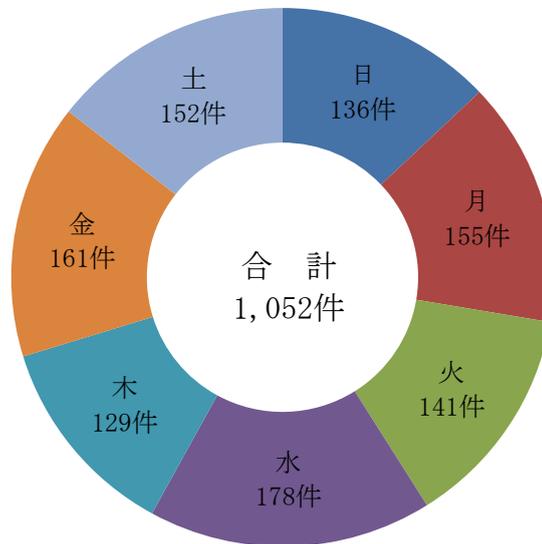
3. 年別救急出場件数



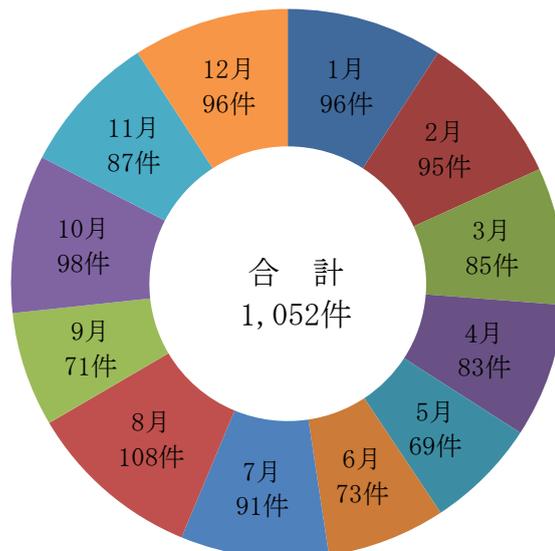
4. 曜日別月別救急出場件数

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

曜日別救急出場件数



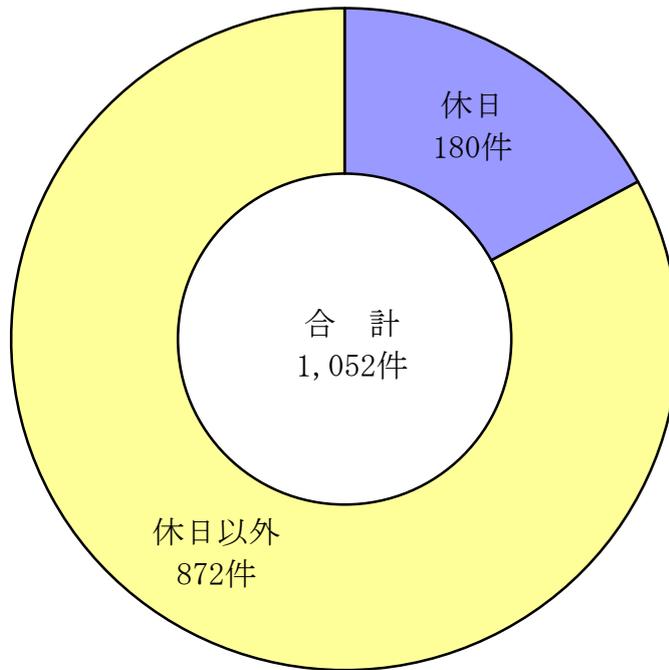
月別救急出場件数



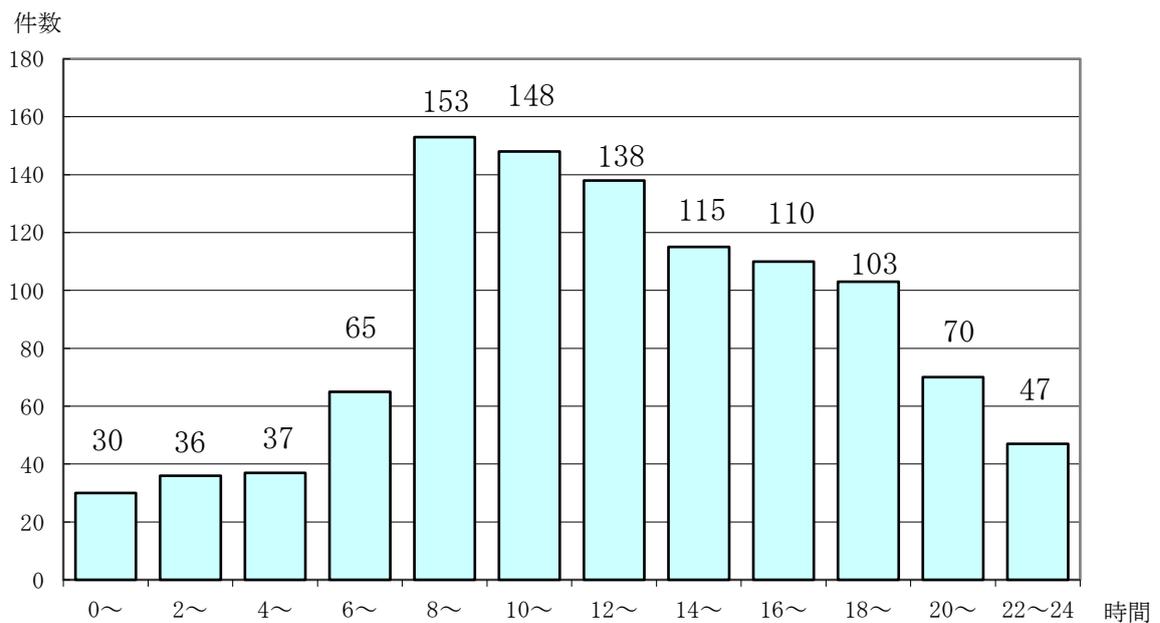
5. 休日別時間別救急出場件数

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

休日別救急出場件数



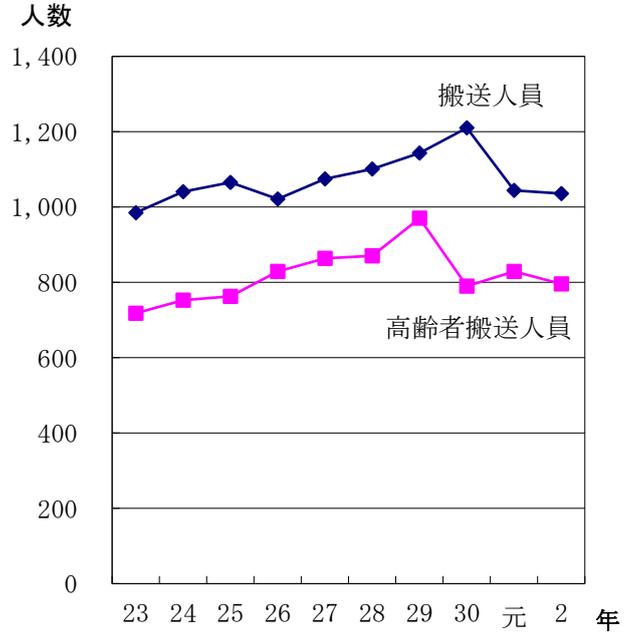
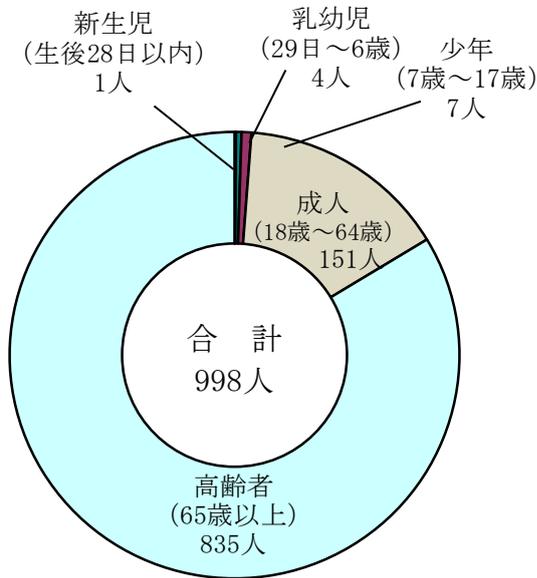
時間別救急出場件数



6. 年齢区分別傷病程度別搬送人員

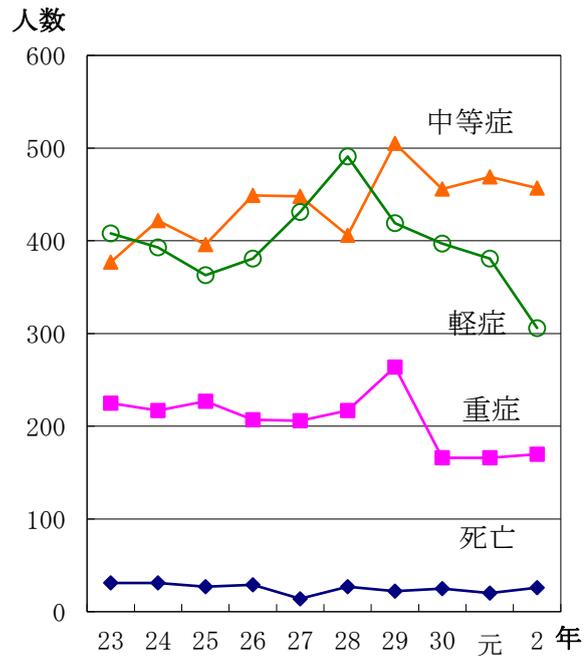
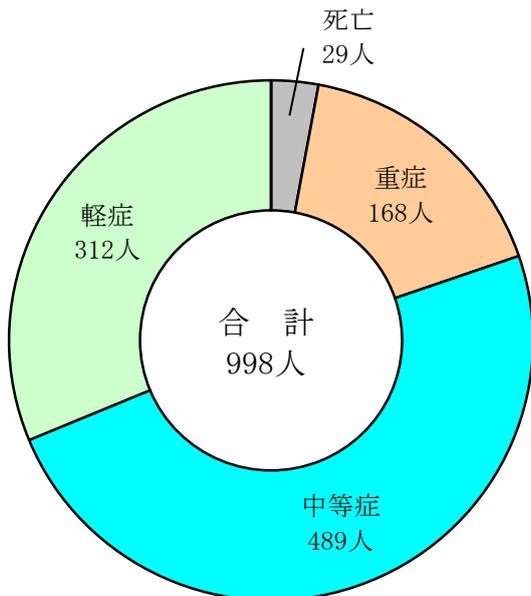
(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

年齢区分別搬送人員



※高齢者が全体の80%を占めている。年々高齢者の搬送割合が増加している。

傷病程度別搬送人員



※傷病程度の割合は、軽症31.3%、中等症49%、重症16.8%、死亡2.9%となっている。

7. 到着所要時間別救急出場件数

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

所要時間 事故種別	所要時間					計	現場到着までの 平均所要時間
	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上		
急病	2	32	335	229	52	650	11分
交通		2	16	11	1	30	10分
一般負傷	1	12	101	67	20	201	11分
その他	1	18	136	14	2	171	6分
計	4	64	588	321	75	1,052	
構成比(%)	0.4%	6.1%	55.9%	30.5%	7.1%	100.0%	

現場到着までの所要時間は、10分未満が656件(約62.4%)となっている。

8. 収容所要時間別搬送人員

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

所要時間 事故種別	所要時間						計	医療機関へ収容する までの平均所要時間
	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上		
急病		30	218	297	65	1	611	38分
交通		1	5	17	6		29	36分
一般負傷		12	67	88	22	1	190	41分
その他		1	15	56	90	6	168	55分
計		44	305	458	183	8	998	
構成比(%)		4.4%	30.6%	45.9%	18.3%	0.8%	100.0%	

傷病者を病院へ収容するまでの所要時間は、30分未満が349件(35%)、30分以上が649件(65%)となっている。

9. 搬送病院

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

	病院名	転院 (人)	転院外 (人)	計 (人)	割合
管 外	市立宇和島病院	103	48	151	15.1%
	幡多けんみん病院	20	13	33	3.3%
	県立中央病院	7	1	8	0.8%
	JCHO 宇和島病院	1	5	6	0.6%
	愛大附属病院		1	1	0.1%
	市立津島病院		3	3	0.3%
	宇和島徳洲会病院		4	4	0.4%
	国立四国がんセンター		1	1	0.1%
	大井田病院		1	1	0.1%
	松山リハビリテーション病院	1		1	0.1%
管 内	県立南宇和病院	16	759	775	77.7%
	西本病院		10	10	1.0%
	浜口医院		1	1	0.1%
	国保一本松病院		3	3	0.3%
	計	148	850	998	100.0%

ドクターヘリで4件搬送、(内訳) 県立中央病院3件
愛大附属病院1件が含まれます。

※管外搬送人員は209人で救急搬送全体の20.9%を占めている。

10. 救急隊員の行った応急処置件数

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

区分 \ 事故種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	計
対象人員	611	29	190	168	998
止血	2	1	13	4	20
固定	1	23	20	8	52
人工呼吸	4	1	1	2	8
心マッサージ	3			1	4
心肺蘇生	25	1	3	1	30
酸素吸入	180	8	18	45	251
気道確保	44	2	7	3	56
(経鼻エアウェイ)					
(喉頭鏡等)					
※(ラリングルチューブ等)	(2)		(1)		3
※(気管挿管)					
※薬剤投与	2				2
※静脈路確保	7	1		1	9
※(うち心肺停止前)	(1)	(1)			(2)
※(うち心肺停止後)	(6)		(1)		(7)
血糖測定	10				10
除細動	1			1	2
被覆	6	8	44	4	62
在宅療法継続	16		2	1	19
保温	26	1	6	13	46
血圧測定	590	28	187	165	970
聴診器	52	5	5	6	68
血中酸素測定	593	28	187	167	975
心電図	274	7	33	72	386
計	1,836	114	526	494	2,970

件数：() 書きは内数

※は、救急救命士の行う救急救命処置(器具を用いた気道確保・薬剤投与・静脈路確保)である。

11. 救急業務の高度化状況

(1) 救急救命士の資格免許取得状況

取得年度	16年度	17年度	19年度	21年度	22年度	24年度	26年度	27年度	28年度	元年度	2年度
人 数	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1
研修所名	東京	東京	東京	九州採用	採用	九州	東京	九州	東京	東京	東京

※平成21、22年度は民間養成校での免許取得者を採用

(2) 救急救命士の講習・研修状況

	29 年 度	30 年 度	元 年 度	2 年 度
挿 管 実 習	2			1
I C L S	1		2	
J P T E C			1	
M C L S	2	2	1	
処 置 拡 大 講 習	1			
I S L S / P S L S		1	1	

※処置拡大講習は心肺停止前の静脈路確保及び輸液、血糖測定とブドウ糖溶液投与。
新型コロナウイルス感染拡大防止の為、ほとんどの研修が中止となった。

(3) 救急救命処置の実施状況

	29 年	30 年	元 年	2 年
気 道 確 保	4	3	3	3
除 細 動		7		1
静 脈 路 確 保	1	1	6	10
薬 剤 投 与			1	3

(4) 管内医療機関との救急医療関係者懇談会

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	計
医療機関参加人数(医師)	25(11)	24(12)	23(12)	26(12)	33(15)		131(62)
消防本部参加人数(救命士)	10(6)	11(8)	11(8)	8(5)	8(7)		48(34)

※新型コロナウイルス感染防止拡大防止の為、未開催。(資料配布のみ)

12. 応急手当普及啓発活動の状況

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

講習区分 主催団体	普通救命講習		救命基礎講習		普及員講習		計	
	回数	受講者	回数	受講者	回数	受講者	回数	受講者
小学校			2	37			2	37
中学校			4	397			4	397
高等学校			1	20			1	20
保育所			5	97			5	97
事業所	2	22	4	54			6	76
職場体験学習 (中・高等学校)	2	4					2	4
防災士	6	21					6	21
個人	2	2					2	2
その他			3	30			3	30
計	12	49	19	635			31	684

※ 普通救命講習：講習時間 3時間 修了証を発行する。

※ 救命基礎講習：1時間程度

※ 普及員講習：講習時間 24時間 基礎的な知識・技能や指導要領を習得する。

13. 救助出動・救助活動件数の推移

(平成23年1月1日～令和2年12月31日)

		23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	計
火災	出動件数					1						
	活動件数					1						
	救助人員											
	出動人員					9						
	出動車両					3						
交通事故	出動件数	11	6	9	3	11	10	7	9	4	4	74
	活動件数	9	3	9	3	7	6	4	2	1	3	47
	救助人員	9	2	5	3	16	6	4	3	1	4	53
	出動人員	55	28	55	20	59	48	40	53	18	37	413
	出動車両	19	9	17	6	18	17	14	17	8	13	138
水難事故	出動件数	2		2	2			2	1	1	2	12
	活動件数	2		1	2			1			1	7
	救助人員	2		1	2			1			1	7
	出動人員	9		6	11			8	5	2	19	60
	出動車両	2		2	4			2	2	1	7	20
自然災害	出動件数								1			1
	活動件数								1			1
	救助人員								3			3
	出動人員								9			9
	出動車両								3			3
機械事故	出動件数	1			2		1	1		1	1	7
	活動件数						1	1		1		3
	救助人員						1	1		1		3
	出動人員	4			8		5	5		4	7	33
	出動車両	1			2		2	1		1	2	9
建物事故	出動件数											
	活動件数											
	救助人員											
	出動人員											
	出動車両											
ガス・酸欠	出動件数											
	活動件数											
	救助人員											
	出動人員											
	出動車両											
爆発事故	出動件数											
	活動件数											
	救助人員											
	出動人員											
	出動車両											
その他	出動件数	3	12	10	9	4	6	5	3	5	3	60
	活動件数	2	12	8	8	2	5	5	1	3	3	49
	救助人員	2	12	7	7	2	5	5	1	3	3	47
	出動人員	6	32	27	26	7	17	24	13	17	23	192
	出動車両	3	14	11	12	4	8	8	5	5	7	77
年間計	出動件数	17	18	21	16	16	17	15	14	11	10	155
	活動件数	13	15	18	13	10	12	11	4	5	7	108
	救助人員	13	14	13	12	18	12	11	7	5	8	113
	出動人員	74	60	88	65	75	70	77	80	41	86	716
	出動車両	25	23	30	24	25	27	25	27	15	29	250